

No.13 パズルを活用した脳トレーニング

カリキュラム

講 師 : 三浦 章 みうら あきら

第1回曜日 14:00~16:00

回	月 日	講 座 内 容
1	4月5日	<u>ようこそ!パズルの扉を開こう</u> 自己紹介と講座の流れの案内 パズルは「ただの試行錯誤」ではなく、多彩なアプローチで解けることを紹介 有名な「ハノイの塔」や、古代から伝わる「三つの円に接する円はいくつ?」というパズルで、道がひらける楽しさを味わう
2	5月3日	<u>並びの中にかくれた規則を見つける</u> 積木やおはじき、マッチ棒の並びから「数の法則」を探す 見た目はシンプルでも、規則を発見する力が問題解決のカギになることを、体感
3	6月7日	<u>対応関係を見抜けばスッキリ解ける</u> 「勝ち抜き戦の試合数」は、対応関係に注目すれば驚くほどシンプルに解けることを学ぶ 数の不思議とスマートな解法の気持ちよさを味わう
4	7月5日	<u>歴史に残る名パズルに挑戦!</u> 200年以上の歴史を誇る「一筆書き」や、江戸時代に親しまれた「油分け算」など、古今東西のパズルを取り上げる 「現実をモデル化して考える」ことの醍醐味を体験
5	8月2日	<u>直観と論理、二つの力を組み合わせる</u> 「どちらが大きいか」をざっくり推定し、その後に論理的に検証する課題を扱う 直感で見通しを立て、理屈で確かめるという二段構えの思考法の有効性を学ぶ
6	9月6日	<u>発想をひっくり返せ!</u> 「表を使った数当てゲーム」「条件を満たす点の配置」「タイルの敷き詰め」などを題材に、発想の転換の素晴らしさを体験 最後は6回振り返り、日常生活にもつながる“数学の目の付けどころ”をまとめる

受講生が用意する物 : 筆記用具、メモ用紙、電卓(スマホ電卓で可)

- 不明な点は、TAMA市民塾までお問い合わせください